

全般

○ 令和6年1月1日（月）1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7（M7.6、深さ約16km）の地震が発生。

○ 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。

○ 2日（火）1040、**陸自中部方面總監を長とする統合任務部隊（JTF）を編成**

○ 3日（水）以降、総理からの指示を踏まえ、**被災者のニーズにきめ細かく寄り添った生活支援活動**を実施中。

○ 4日（木）0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。

○ 9日（火）、陸自第10師団長が富山県知事から災害派遣撤収要請を受け、富山県における活動を終了。

○ **同日以降、即応予備自衛官が生活支援物資の輸送を実施中。**

○ **13日（土）以降、医師又は看護師の資格を有する予備自衛官が孤立地域の巡回診療に参加。**

活動実績
（延べ）

○ **11日（木）以降、孤立地域からの被災者の二次避難に係る輸送支援を推進**

人命救助：救助・・・762名

衛生支援：診療・・・約550名
患者輸送・・・約550名

輸送支援：糧食・・・約586,000食
飲料水・・・約703,000本
毛布・・・約15,200枚
燃料・・・約35,200L 等

給食支援・・・約27,600食

給水支援・・・約1,460t

入浴支援・・・入浴約17,700名

道路啓開：県道1号、6号、52号、57号、266号、
285号及び国道249号 等の一部区間



<12日（金）の主な活動>

【人命救助活動】

- ・陸自中部方面航空隊のUH-1×3機等により、マリンタウン等へ二次避難等の搬送を実施
- ・陸自第35普通科連隊、第10特科連隊、第10戦車大隊及び空自輪島分屯基地により、輪島朝市の集中搜索活動を実施

【道路啓開活動】

- ・輪島市門前町、輪島市西山町、大谷町、鴻巣地区、能納屋地区、洪田町において道路啓開及び土砂瓦礫等除去を実施（陸自第35普通科連隊、第371施設中隊、第372施設中隊、第402施設中隊、第10施設大隊）

【輸送支援活動】

- ・護衛艦「あさぎり」搭載のSH-60×1機により、野々江総合運動公園へ物資輸送を実施
- ・陸自第10特科連隊（即応予備自衛官を含む）により、東陽中学へ物資輸送を実施
- ・空自第401飛行隊（小牧）のC-130×1機及び第403飛行隊（美保）のC-2×1機が重機等の輸送のため、能登空港に着陸
- ・空自入間ヘリコプター空輸隊により、名古屋～四明ヶ丘公園～産業展示館へ物資輸送を実施

【給水支援活動】

- 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町において給水支援活動を実施
（陸自第13後方支援隊、第14後方支援隊、多用途支援艦「ひうち」、空自6航空団、高射隊、移動警戒隊等）

【給食支援活動】

- 珠洲市、輪島市、穴水町、志賀町において給食支援を実施
（陸自中部方面後方支援隊、第13後方支援隊、第14後方支援隊、空自第7航空団、第14高射隊等）

【入浴支援活動】

- 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町において入浴支援活動を実施
（陸自北・東・中・西部方面後方支援隊、第14後方支援隊、海自舞鶴地方隊等）

【情報収集活動】

- ・空自第1航空団、第7航空団、中部航空警戒管制団のドローンにより、高洲山、獄登山道の被害状況確認を実施

活動の様子



輪島朝市地域の搜索活動



空自による訪問診療



孤立地域からの急患空輸



即応予備自衛官の活動（物資運搬）



孤立集落解消のための道路啓開活動



能登空港に着陸したC-130



海自によるニーズの聞き取り



給水支援



給食支援



陸自による入浴支援